

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年6月12日
【事業年度】	第66期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)
【会社名】	水戸証券株式会社
【英訳名】	Mito Securities Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小橋三男
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋二丁目3番10号
【電話番号】	03(6739)0310 大代表
【事務連絡者氏名】	経営企画部長 大槻剛
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目3番10号
【電話番号】	03(6739)0310 大代表
【事務連絡者氏名】	経営企画部長 大槻剛
【縦覧に供する場所】	水戸支店 (茨城県水戸市南町二丁目6番10号) 館山支店 (千葉県館山市北条2207番地) 東松山支店 (埼玉県東松山市六反町8番地3) 秦野支店 (神奈川県秦野市寿町1番5号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月28日に提出いたしました第66期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

【注記事項】

(貸借対照表関係)

- 3 担保に供されている資産
- 7 担保等として受け入れた有価証券は次のとおりであります。

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

【注記事項】

(貸借対照表関係)

3 担保に供されている資産

(訂正前)

前事業年度(平成22年3月31日)

科目	対応債務 残高 (百万円)	担保の内容				
		トレー ディング 商品 (百万円)	建物 (百万円)	土地 (百万円)	投資 有価証券 (百万円)	計 (百万円)
信用取引借入金	1,127	1,015				1,015
短期借入金	2,990	1,015	1,852	1,292	2,609	6,769
金融機関借入金	2,540	1,015	1,852	1,292	2,579	6,739
証券金融会社借入金	450				30	30
計	4,117	2,031	1,852	1,292	2,609	7,784

(注) 上記以外に担保等として差入れている資産は次のとおりであります。

- (1) 信用取引借入金の担保として、信用取引受入保証金代用有価証券779百万円、自己融資見返株券639百万円及び信用取引の本担保証券2,212百万円を差入れております。
- (2) 金融商品取引所への長期差入保証金代用有価証券として、投資有価証券97百万円を差入れております。
- (3) 先物取引証拠金等の代用(顧客の直接預託に係るものを除く)として、トレーディング商品1,015百万円、投資有価証券29百万円及び自己融資見返株券279百万円を差入れております。
- (4) 信用取引貸証券1,271百万円

当事業年度(平成23年3月31日)

科目	対応債務 残高 (百万円)	担保の内容				
		トレー ディング 商品 (百万円)	建物 (百万円)	土地 (百万円)	投資 有価証券 (百万円)	計 (百万円)
信用取引借入金	208				14	14
短期借入金	2,990	1,011	1,736	1,288	2,067	6,105
金融機関借入金	2,540	1,011	1,736	1,288	2,037	6,075
証券金融会社借入金	450				30	30
計	3,198	1,011	1,736	1,288	2,082	6,119

(注) 上記以外に担保等として差入れている資産は次のとおりであります。

- (1) 信用取引借入金の担保として、信用取引受入保証金代用有価証券511百万円、自己融資見返株券1,303百万円及び信用取引の本担保証券782百万円を差入れております。
- (2) 金融商品取引所への長期差入保証金代用有価証券として、投資有価証券78百万円を差入れております。
- (3) 先物取引証拠金等の代用(顧客の直接預託に係るものを除く)として、投資有価証券822百万円及び自己融資見返株券341百万円を差入れております。
- (4) 信用取引貸証券764百万円

(訂正後)

前事業年度(平成22年3月31日)

科目	対応債務 残高 (百万円)	担保の内容				計 (百万円)
		トレーディング商品 (百万円)	建物 (百万円)	土地 (百万円)	投資 有価証券 (百万円)	
信用取引借入金	1,127	1,015				1,015
短期借入金	2,990	1,015	1,852	1,292	2,609	6,769
金融機関借入金	2,540	1,015	1,852	1,292	2,579	6,739
証券金融会社借入金	450				30	30
計	4,117	2,031	1,852	1,292	2,609	7,784

(注) 上記以外に担保等として差入れている資産は次のとおりであります。

- (1) 信用取引借入金の担保として、信用取引受入保証金代用有価証券779百万円、自己融資見返株券639百万円及び信用取引の本担保証券1,142百万円を差入れております。
- (2) 金融商品取引所への長期差入保証金代用有価証券として、投資有価証券97百万円を差入れております。
- (3) 先物取引証拠金等の代用(顧客の直接預託に係るものを除く)として、トレーディング商品1,015百万円、投資有価証券29百万円及び自己融資見返株券279百万円を差入れております。
- (4) 信用取引貸証券1,603百万円

当事業年度(平成23年3月31日)

科目	対応債務 残高 (百万円)	担保の内容				計 (百万円)
		トレーディング商品 (百万円)	建物 (百万円)	土地 (百万円)	投資 有価証券 (百万円)	
信用取引借入金	208				14	14
短期借入金	2,990	1,011	1,736	1,288	2,067	6,105
金融機関借入金	2,540	1,011	1,736	1,288	2,037	6,075
証券金融会社借入金	450				30	30
計	3,198	1,011	1,736	1,288	2,082	6,119

(注) 上記以外に担保等として差入れている資産は次のとおりであります。

- (1) 信用取引借入金の担保として、信用取引受入保証金代用有価証券511百万円、自己融資見返株券1,303百万円及び信用取引の本担保証券222百万円を差入れております。
- (2) 金融商品取引所への長期差入保証金代用有価証券として、投資有価証券78百万円を差入れております。
- (3) 先物取引証拠金等の代用(顧客の直接預託に係るものを除く)として、投資有価証券822百万円及び自己融資見返株券341百万円を差入れております。
- (4) 信用取引貸証券800百万円

7 担保等として受け入れた有価証券は次のとおりであります。

(訂正前)

前事業年度 (平成22年3月31日)		当事業年度 (平成23年3月31日)	
信用取引貸付金の本担保証券	13,008百万円	信用取引貸付金の本担保証券	10,119百万円
信用取引借証券	2,963	信用取引借証券	1,300
受入保証金代用有価証券	17,792	受入保証金代用有価証券	15,630
信用取引受入保証金代用	17,469	信用取引受入保証金代用	15,312
先物取引受入証拠金代用	320	先物取引受入証拠金代用	317
その他の受入保証金代用	2	その他の受入保証金代用	0
計	33,763	計	27,050

(訂正後)

前事業年度 (平成22年3月31日)		当事業年度 (平成23年3月31日)	
信用取引貸付金の本担保証券	13,105百万円	信用取引貸付金の本担保証券	10,409百万円
信用取引借証券	2,316	信用取引借証券	696
受入保証金代用有価証券	17,792	受入保証金代用有価証券	15,630
信用取引受入保証金代用	17,469	信用取引受入保証金代用	15,312
先物取引受入証拠金代用	320	先物取引受入証拠金代用	317
その他の受入保証金代用	2	その他の受入保証金代用	0
計	33,213	計	26,736

以上